

第18回 今治市PTA球技大会要綱

1. 趣旨と運営方針

本大会は、PTA活動の一環として親睦を目的とし、常に相手を尊重し、親善大会の成功のために自己の最善を尽くすこと。

- (1) 自チームの勝利優先の考え方は大会の趣旨に反するので、審判および相手チームに対しすべてのチームが友好的に対応し、試合進行に協力すること。
- (2) 本大会運営上の問題でゲーム中のトラブルが生じた時は、大会運営委員会および審判団の裁定に従うこと。
ただし、大会運営委員会及び審判団直接の指揮下の試合グラウンド・コート以外のフロアー・観覧席・駐車場等での紛争は、その限りではない。
- (3) 大会会場・駐車等会場の使用にあたっては、施設使用規則と大会運営委員会の指示に従い、「来た時よりも美しく」を心がけ、持ち物・ごみ等については自己責任で管理・処分すること。
- (4) 前項はもとより、その他運営の趣旨に反した行為があった場合は没収試合とする。
- (5) 出場資格の「PTA会員」とは、保護者及び教職員（県立・私立の学校を含む）とする。単位PTAでチーム編成ができない場合には、同一中学校区の小・中学校合同チームを認める。
- (6) 競技種目の開催日が違う場合などで、複数の競技種目に重複して参加することができる。

2. 競技種目

ソフトボール（ファーストピッチ）

ソフトバレーボール（以下「ソフトバレー」）

男女混合レクリエーションバレーボール（以下「混合レクバレー」）

3. 開催日・開催会場など

種目	ソフトボール	ソフトバレー	混合レクバレー
開催日	6月15日（日）	6月15日（日）	6月15日（日）
雨天順延日	6月22日（日）	—	—
開催場所	波方公園運動場 球場・多目的グラウンド他	中央体育館 他	大西体育館 大西中学校体育館 他
集合場所	球場	同上	大西体育館
会場予約	7:00~18:00	7:30~18:00	7:30~18:00
受付開始	7:50~	8:20~	8:20~
開會式	開催しない	開催する	開催する

4. 球技大会説明・抽選会（全区同時開催）

日時 5月19日（月） 午後7時00分～

場所 今治市総合福祉センター（愛らんど今治） 4階 多目的ホール他

内容 ルール説明と試合組合せ抽選を行います。また、当日の運営についての説明も行います。できるだけ、当日の運営委員の方の参加をお願いします。

その他 3区の学校が参加する場合には、1校につき自家用車1台分の旅費（ETC料金）、岡村小・関前中には、船賃を支払うこととします。

また、参加ができない場合は、市P連会長に委任状を提出することで、市P連会長が代理で抽選を行うことができます。この場合、抽選結果を後日連絡します。

※ソフトバレー・混合レクバレーについては、各チーム2試合のリーグ戦終了後、希望チーム（者）による自主運営での練習・交流試合を開催する予定です。練習・交流試合への参加の意向について、参加申込書に記入してください。（参加者は、PTA会員に限ります）

5. 参加申込み方法

- (1) 規定の用紙に記入し、1チームにつき参加料1,500円を添えて、5月12日(月)までに市P連事務局に申し込んでください。
ただし、申し込み後は参加料の返金はありません。天候の影響によるものや雨天順延後に大会が中止になった場合においても、参加料の返金はありませんのでご了承ください。
- (2) 市P連役員とは別に大会運営委員会を置き、大会を運営します。各チームから運営委員1名を選出し、大会の運営にご協力ください。参加申込書に「氏名・携帯電話番号」をご記入ください。(悪天候時などの連絡の際に必要となります。)
- (3) 島しょ部などで持参申込ができないチームは、FAX等にて申し込み、参加料を説明・抽選会に持参することも可能です。
- (4) 申込書、変更申込書、委任状などの様式は、市P連ホームページでもダウンロードできます。
<http://www.imabaricity-pta.jp>

6. 運営委員(市P連役員以外)

- (1) 運営委員の方には、大会当日の運営をお願いします。(内容は説明・抽選会のときに説明します)
- (2) 運営委員は、担当の試合が終了したらその都度、速やかに試合結果を本部に届けてください。また、試合が中断されるケガ、トラブル、協議事項が発生したら直ちに本部に連絡してください。応急治療で治るような軽微なケガは各チームの救急箱で対応してください。

7. 全種目共通の注意事項

- (1) 登録選手の変更登録
開会までに変更申込書(指定様式)で受付に届けてください。
ただし、選手自身の子どもの急病、弔事などの緊急やむを得ない場合の登録変更は、開会式終了までの登録変更受付を認めます。
- (2) オーダー表等
ソフトボールは、オーダー用紙を当日にお渡しします。各試合前に、選手のオーダー表を交換してください。
ソフトバレーは、ローテーション表を事前にお渡しします。(オーダー表は不要です)
混合レクバレーは、オーダー表を事前にお渡しします。
- (3) 空缶、ペットボトル、弁当がらなどのごみは、各チームで持ち帰ってください。
会場にごみ箱、灰皿は設置しませんが、会場で喫煙場所が決められている場合は、それに従ってください。なお、体育館のコンセントは使用できません。
- (4) 駐車台数に限りがありますので、できるだけ乗り合わせでお越しください。
また、付近の施設等の迷惑にならないようご注意ください。
(会場によっては他の大会と重複する場合がありますので、ご協力をお願いします。)
- (5) 各チームともスポーツ傷害保険に加入してください。
- (6) この要綱に定めのない事項や大会運営について疑義が生じた場合は、今治市PTA連合会で協議のうえ決定させていただきます。

事務局：今治市教育委員会 生涯学習課

今治市南大門町2丁目5番地1 市役所本庁第3別館(旧今治小学校)

TEL(0898)36-1602 FAX(0898)32-5722

ソフトボール（ファーストピッチ）

1. 開催日・会場・開会式など

大会要綱 3. の一覧表のとおり。

2. 出場資格

- (1) 本年5月1日以降、当該小・中学校区内に引き続いて居住するPTA会員であること。
- (2) 当該校の教職員の登録も可。

3. チーム構成

監督を含む選手30名以内（監督もPTA会員であること。コーチ、マネージャーは置かない。）
監督と選手の兼任可能。

4. 出場制限

単位PTA単独では、1チームの参加とする。

5. 試合方法など

- (1) 各チームとも2試合を行う。
先攻・後攻・ベンチ場所は、対戦カードによりあらかじめ指定する順序に従うこと。
- (2) 時間内であれば、8回からタイブレーカーとする。
- (3) 制限時間の1時間10分を越えて新しい回には入らない。
7回または最終回先攻チームの攻撃が終了した時点で後攻チームが勝っている場合、7回裏または最終回裏の攻撃は行わず、後攻チームの勝ちとする。また、コールドゲームは適用しない。
- (4) 試合終了時点で同点の場合は、引き分けとする。
- (5) 雨天等で試合が途中で中止されても、5回裏が終了している場合は試合成立とする。
また、5回表まで終了で、裏のチームが勝っている場合も試合成立とする。
以上の条件に満たない場合は、延期日に1回表から再試合とする。
- (6) ピッチャーが女性の場合、ホームベースまでの距離は高校生の基準（13.11m）を採用する。
- (7) ジャンピングスローについては、軸足が前に出てジャンプしていなく、プレートについていれば構わない。
- (8) 指名選手として、DP（打撃）、FP（守備）のいずれも可能。
また、先発メンバーについては、一度退いても、1回に限って再出場は可能とする。
- (9) 本年度の日本ソフトボール協会規則を適用するものとし、規則に適合した捕手の防具一式を揃えること。
- (10) 両耳ヘルメットは、試合中7つは使えるよう準備しておくこと。
- (11) 大会規定に違反した場合は無効として、違反したチームは負け試合とする場合がある。
- (12) ユニフォームを着用すること。軽微な違いは構わないが、基本的に統一すること。
- (13) ポイントスパイクの着用が望ましいが、運動靴等で運動に適したものでのプレーを認める。ただし、金属スパイクは認めない。

6. 優秀校の決定・表彰

- (1) 各リーグの2勝したチームを優秀校とし、賞状を授与する。

7. その他

- (1) 本大会は愛媛スポレク地方祭の予選としない。
- (2) 開催前の雨天中止は、大会本部の判断により延期とし、各運営委員に連絡する。
- (3) 試合途中の雨天中止の場合は、延期とする。雨天延期の場合は、延期日に参加してください。
- (4) 試合途中の雨天中止の再試合は、大会本部の判断に基づく。
- (5) 延期日に事情があり出場できないチームは不戦敗とし、対戦チームの組合せは変更しない。
- (6) 各コートの最終試合のチームはベンチ、バックネット周辺、グラウンドの清掃・整備をしてください。
- (7) 審判はソフトボール協会から2名、組み合わせ表の補助審判のチームから2名（塁審）の協力をお願いします。

ソフトバレーボール

1. 開催日・会場・開会式など

大会要綱 3. の一覧表のとおり。

2. 出場資格

- (1) 本年5月1日以降、当該小・中学校区内に引き続いて居住するPTA女性会員であること。
- (2) 当該校の女性教職員の登録も可。

3. チーム編成

監督1名、選手5名以上8名以下とし、競技はコート内4名で行う。
ただし、登録者全員のローテーション方式とする。
監督は選手を兼任することができる。プレーをしない監督は男性会員や会員以外の方でも可とする。
各単位PTAに1名、交替用員を置くことができる。
メンバー変更については、1チーム5名以上であれば当日でも構わない。

4. 出場制限

単位PTAで、2チームまで参加できる。

5. 競技規則、試合方法など

- (1) 小、中学校の区分なくリーグ戦を行うこととし、各チームとも2試合を行う。各々優勝決定戦は行わない。
- (2) 本年度の日本バレーボール協会ソフトバレーボール競技規則、並びに今治市PTAソフトバレーボール競技規定を適用する。(15点先取3セットマッチ)
- (3) 競技参加者は競技規則を遵守し、試合中、常にフェアプレーの精神に基づいた行動をとらなければならない。(相手チームに向かってガッツポーズをするのは、反則になる。)
- (4) 試合球は、モルテン球を使用する。
- (5) 選手はユニフォームに校名をつけ、ローテーションが識別できるように背番号(ゼッケン、ビブス可)をつけること。監督・主将は見やすい胸のあたりにマークをつけること。
(キャプテンマークが既にユニフォームについている場合は、そのまま構わない。)
- (6) ユニフォームは各チームで統一されたものを着用するのが望ましい。
(パンツについては長短いずれでも可、色も同系色であれば可とする)
- (7) 各試合前に、ローテーション表を1部提出すること。※背番号は、ローテーション順でなくて構わない。
- (8) ネットの高さは、2mとする。
- (9) サーブ権について
1セット目→ジャンケンで勝ったチーム
2セット目→最初のジャンケンで負けたチーム
3セット目→もう一度ジャンケンをして勝ったチームがコート、またはサーブ権のどちらかを選択する。
- (10) ローテーションについて、2セット目以降のスターティングポジションは、1セット目終了時点のポジションではなく最初に提出したローテーション表どおりに戻る。
ローテーション順をセットごとに変える場合は、その都度ローテーション表を審判に提出する。
- (11) 試合開始前の公式練習は、乱打3本とする。
- (12) サーブは、アンダー・ハンドで打つ。(横打ち、フローターは禁止。主審の注意に従うこと。)
- (13) サーブが打たれたら、コート内のポジションは自由。
(インプレー中はバック位置の競技者がフロントでスパイク、ブロックをしてもよい。)
- (14) ブロックはカウントしない。また、サーブのブロック及びアタックは禁止。
- (15) ボールのイン・アウトの判定は、ボールが着床時にしゃげた状態でラインに触れていればインになる。
- (16) タッチネットについて、髪がかすった程度では反則としない。(主審の判断とする)
- (17) パッシングセンターラインは反則となる。定義として、足の裏面、手のひらがセンターラインを完全に相手側コートに越えた時と他の体の部分がはみ出た場合が反則となる。
- (18) 補助審判として各チームから副審1名、ラインズマンと得点係は各2名(合計5名)を必ず出すこと。
- (19) 大会規定に違反した場合は、違反が発覚した時点で当該チームが行った試合を全て無効として没収する。
(得点は全て取り消され15-0、15-0とする。)
- (20) この要綱に定めのない事項については、今治市PTA連合会で協議のうえ決定する。

6. 優秀校の決定・表彰

- (1) 各リーグの2勝したチームを優秀校とし、賞状を授与する。
- (2) 優秀校は同一リーグにおいて2勝した全てのチームとする。
ただし、2勝したチームがない場合は、
 - ① 勝敗、②セット率、③得失点差、④ジャンケン、または協議とし、優秀校を決定する。決定後(表彰後)は、異議は受け付けない。

7. その他

今治市PTAソフトバレーボール競技規定

1. チーム構成は、監督1名、競技者5名以上で構成する。(監督も競技者としてエントリー可)
2. 競技はコート内4名で行う。但し、全員のローテーション方式とする。(登録者全員)
3. 各試合前にローテーション表を1部提出すること。
4. 各単位PTAに1名、交替用員をおくことができる。
5. 競技者の負傷等で交替用員を適用した場合、交替用員は元のチームに戻ることはできない。
6. 交替用員適用後、競技者の負傷で競技者が5名に満たない場合、そのセット及び試合を没収とする。
(4名になった時点で失格となるが、オープン参加としてゲーム続行を認めている)
7. 監督及びゲームキャプテンは、競技者交代及びタイム・アウト(1セット2回まで1回につき30秒間)を要求することができる。(競技者としてコート内にいる時も、その要求をすることができる)
8. ゲームキャプテンは、競技規則適用の解釈について質問をすることができる。
(監督が選手兼任の場合は、選手兼任監督が有する)
9. サーブはアンダー・ハンドに限る。

男女混合レクリエーションバレーボール

1. 開催日・会場・開会式など

大会要綱 3. の一覧表のとおり。

2. 出場資格

本年5月1日以降、当該小・中学校区内に引き続いて居住する「PTA会員」であること。

3. チーム編成

- (1) 選手は男女合わせて8名以上14名以内。(それ以外については相手チームの同意を得ること)
※教職員は男女問わず各チーム登録は4名まで可。(そのうちコート内2名までのローテを組むこと。)
- (2) 1チームの登録人数及び1セットに出場できる人数も、8名以上14名以内。(それ以外は(1)と同様)
- (3) セット途中で選手の交代はできない。ただし、ケガなどの特別な場合は、当該チームと本部で協議のうえで試合を行う。(途中でチーム全体の棄権が発生した場合は別途本部に問い合わせしてください)
- (4) メンバーチェンジはセット間で行う。オーダー表により選手交代する。
- (5) プレーをしない監督はPTA会員以外の方でも可とする。

4. 出場制限

単位PTAで、2チームまで参加できる。

5. 試合方法など

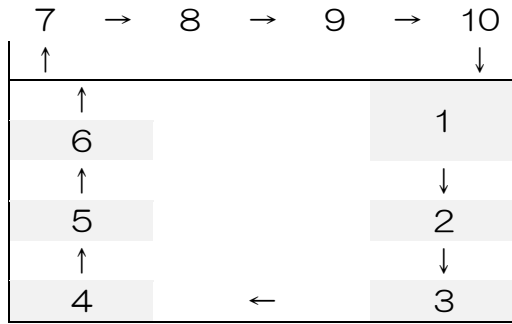
- (1) 各チームとも2試合を行う。
- (2) 6人制バレーボールコートを使用。使用球は、ミカサ ソフトミニバレーボール BM-LM。
- (3) 試合は3セットマッチ、15点先取のラリーポイント制とする。(デュースは無し)
- (4) ネットの高さは、2m20cmとする。
- (5) サーブは1本とする。打ち方は、サービスエリア内からアンダーハンドで行う。ネットインは不可。
- (6) ローテーション制を採用。コートの入り方は【別図】を参照。(オーダー表のとおりコートに入ること。登録したゼッケン番号で試合を行う。試合中の露骨なポジションチェンジは認められない。)
- (7) メンバーは、①男、②女、③男、④女…の順でメンバー表を提出すること。
- (8) タイムアウトは、1セットに1回要求(30秒以内)することができる。
- (9) 男性のアタックは、アタックラインより後方とし、打った後の1歩目がアタックラインを超えて着地してはならない。(ライン上も不可)
- (10) 前衛の男性は、①ジャンプ無しのアタック、②ブロック、③両手で押さえる、④両手打ちなど、早く強いボールも反則とする。
- (11) 試合中は、原則として男・女・男・女・男・女の順で、常に男3名、女3名(男女同数)がコート内に入っていること。コート内に男女同数が難しい場合は、大会当日に相手チームの承諾を得て試合を行う。
- (12) 審判は、相互審判とする。
- (13) 番号(ゼッケン等)をつける。
前後がよいが、最低、前には付けなければならないこととする。(別図を参照。)
- (14) ボールを3回で相手コートに返すプレー中、ネットにボールが触れたときは、4回目で返すことも認められ、また、同一人がボールのネット接触を挟んで2回続けて触れることも認められる。
前衛での女性のブロックは触れた場合は1打として数える。
(レクバレーが9人制バレーボールルールに従っているため。)

6. 優秀校の決定・表彰

- (1) 各リーグの2勝したチームを優秀校とし、賞状を授与する。
- (2) 優秀校は同一リーグにおいて2勝した全てのチームとする。ただし、2勝したチームがない場合は、①勝敗、②セット率、③得失点差、④ジャンケン、または協議とし、優秀校を決定する。
決定後(表彰後)は、異議は受け付けない。

【別 図】

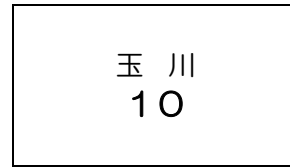
(ローテーションの順番)



(番号)

25cm

20cm



PTA名（若しくは学校名）、通し番号を書く。
ゼッケン可、ユニフォーム可、ヒブス可。

(補足説明) 「合同チーム」について

要綱

『・・・単位PTAでチーム編成ができない場合には、同一中学校区の小・中学校合同チームを認める。』

※同中学校区で、A校(20名)は人数が揃っているが、B校(7名)は人数が足りない場合、A校から助っ人を入れた「B校・A校の合同チーム(7名+5名=12名)」で出場可。また、A校単独チーム(20名-5名=15名)も出場可。

(例1) 同中学校区で、2校が人数不足、1校は足りている

同一中学校区			
◇富田小	7名+5名(南中から)	⇒富田小・南中合同チーム	12名 出場可
◇清水小	7名+5名(南中から)	⇒清水小・南中合同チーム	12名 出場可
◇南中	25名-10名(両校に)	⇒南中単独チーム	15名 出場可

(例2) 同中学校区で、1校が人数不足、2校は足りている

同一中学校区			
◇富田小	15名-2名(清水小に)	⇒富田小単独チーム	13名 出場可
◇清水小	7名+4名(両校から)	⇒清水小・富田小・南中合同チーム	11名 出
◇南中	15名-2名(清水小に)	場可 ⇒南中単独チーム	13名 出場可

(例3) 同中学校区で、2校とも人数不足

同一中学校区			
◇大西小	7名	(2校で合同)	
◇大西中	7名	⇒大西小・大西中合同チーム	14名 出場可

※中学校区が2つに分かれる吹揚小学校と別宮小学校が人数が足りない場合

- ・吹揚小は、立花中学校区または日吉中学校区のいずれかで合同チーム編成
- ・別宮小は、日吉中学校区または近見中学校区のいずれかで合同チーム編成

参考：校区一覽

1区		2区		3区	
中学校	小学校	中学校	小学校	中学校	小学校
立花	立花	朝倉	朝倉	大島	吉海
	鳥生	玉川	鴨部		宮窪
	吹揚		九和	伯方	伯方
日吉	常盤	大西	大西	大三島	上浦
	別宮	菊間	亀岡		大三島
			菊間		
近見	別宮	関前	岡村		
	近見				
桜井	桜井				
	国分				
南	富田				
	清水				
西	日高				
	乃万				
北郷	波止浜				
	波方				